科目ナンバリング	U-LAS03 10001 SB48				
授業科目名<英訳>	外国文献研究（全・英）-E1 ：サイバーセキュリティ Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :Cybersecurity		担当者所属職名・氏名	学術情報メディアセンター 准教授　小谷　大祐	
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究	使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ
授業形態	演習（対面授業科目）				
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	木5	配当学年	2回生以上
対象学生	全学向				

[授業の概要・目的]

サイバーセキュリティはデジタル社会において情報システムの安全性を支える上で非常に重要になっている。本講義では、サイバーセキュリティの考え方や技術、運用など、分野全体を概観し基礎的な知識を身につけるとともに、受講生がお互いに発表しあうことを通じ、サイバーセキュリティ分野に特化した英文読解能力の向上を目指す。

[到達目標]

サイバーセキュリティに関する基本的事項を理解する。
英文の技術文書を素早く、正確に読めるようになる。

[授業計画と内容]

授業はフィードバックを含めて全15回で実施する。

（1）ガイダンスおよび基本的な用語・概念【1回】
（2）英文読解【12回】
　教科書の各章について、英文読解、要約作成を実施する。
　受講生が要約をお互いに発表しあい、サイバーセキュリティへの素養を深める。
（3）期末試験／学習到達度の評価（レポート）【1回】
（4）フィードバック【1回】

[履修要件]

情報基礎および情報基礎演習を履修しておくこと。
情報ネットワークおよび情報と社会を履修しておくことが望ましい。

[成績評価の方法・観点]

平常点（60%）：授業への参加度や、提出物（課題、要約など）に基づいて評価する
学習到達度（40%）：定期試験により評価する

[教科書]

Robin Sharp 『Introduction to Cybersecurity - A Multidisciplinary Challenge』（Springer Cham, 2023）
ISBN:978-3-031-41463-3

[参考書等]

（参考書）
必要に応じて資料を学習支援システムLMSを通じてオンライン配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

予習として、授業で扱う範囲のテキストを読み、要約を作成するとともに、読解上のポイントについて説明できるようにしておくこと。

外国文献研究（全・英）-E1 ：サイバーセキュリティ(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（全・英）-E1 ：サイバーセキュリティ(2)

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]